By Kumiko

1 この秋、一番嬉しかった事は、地元アストロズが、5年ぶりにワールドシリーズを制覇した事。

しかし、2017年から今日迄の間、私にとって決して平坦な道のりではなかった。

何が? 大観戦か

There were many things happened...

2 5年前の2017年、アストロズは、球団創設56年目にして初の優勝を成し遂げた。私はといえば、野球などあまり興味がなかったくせに、この優勝する3ヶ月程前からわかファン化していったのである。

しか〜し、事態はあらぬ方向へと向かう

100万人の人々が行ったといわれる、パレードで狂喜乱舞のテキサン。

マエケンも頑張っていたけど。

3 その優勝した2年後の2019年冬、アストロズのサイン盗み事件が発覚。制裁金は約5億5000万円。2020年と2021年のドラフト一巡目と二巡目の指名権をなく奪された他、コーチも処分された。

しかし優勝は、はく奪されず選手の出場停止等の処分も下され無かった事から沢山の野球ファンを失望させ怒りを買ひ、長い間ブーイングを浴びせられる事となってしまった。

猛省中

4 そんな騒動があったにもかかわらず、私のアストロズ愛に揺らぎはない。アストロズが勝った日は、食欲旺盛になり、負けた日は、やけ食いをしてしまう。

試合で勝った日は、大体がカツカレーかカツ丼。勝った動画をじっくり観ながら悦に入る。

Poor thing

Either way I am in a pickle.

ナンゴッコバナンゴッコ...

5 see ya! そして、どのチームにも必ず訪れる選手の移籍。

2021年、FAとなっていたスプリングー、2022年にはコレアまで去って行った。

いやあ〜

要失感

コレアは、アストロズが5年前にFAとなった約81億円のオファーを提示した約126億円のオファーを断ったのよ!

要より、お金の負けだね。

6 コレアが去った後、ジェレミーペーニャ、ヨルダンアルバレスという共にドミニカ共和国出身の彼らの貢献が、チームを優勝に導いたとさえ言われている。しかし、タッカー、アルチューベ、ブレイグマン、バルデスの活躍も素晴らしく投打守備全てにおいて、安定していたと推察。

でも、私の推しメンは最強クローザーのプレスリーなのよ。

© Kumiko

Houston Walker

- 開催中 - Jan. 29
Green Mountain Energy Ice @ Discovery Green
この冬もスケート場がオープンしています。スペシャルイベントも多数予定されていますので是非チェックしてみてください。
- Jan. 13-28
The Marriage of Figaro @ Brown Theatre
モーツァルトの傑作オペラ「フィガロの結婚」が1960年代スペインを舞台に新演出で蘇ります。歌はイタリア語ですが英語翻訳がつかます。
- Jan. 16
29th Annual MLK Grande Parade @ 1200 Holman Street, San Jacinto Street & Elgin Street
キング牧師を記念するこの日、ミッドタウンでパレードが行われます。様々な行列やマーチングバンドの演奏をお楽しみください。
- Jan. 25-29
Houston Auto Show @ NRG Center
毎年恒例のモーターショーです。電気自動車を含む各社の最新モデルをチェックするもよし、往年の名車を眺めるもよし。ちなみにポート・スポーツ・トラベルショーも同じ日時、同じNRGセンター内で開催しています。
- Jan. 28
Hot Chocolate Run Houston @ Sam Houston Park
走った後にチョコレートを食べて疲労回復。走るのが好きな人とチョコレートが好きな人におすすめのイベントです。5キロ、10キロ、15キロの3コースが用意されています。
- Feb. 7
Midori Goto Concert @ Rudder Theatre, College station
日本人バイオリニストの五嶋みどりさんのキャリア40周年記念ツアーコンサートが学生の街、カレッジステーションにやってきます。パッサを中心としたプログラムをお楽しみください。

※内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合もありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

編集後記

本年も早いもので残すところあと僅かとなりました。皆様にとって2022年とはどのような一年でしたでしょうか。私自身今年を振り返ってみると、とても恵まれた一年になったと感じています。コロナ禍後約三年ぶりに帰郷できたり、今年はガルフストリームの一員になることもできました。ガルフとの出会いは私にとって非常に貴重な出来事で本当に感謝しております。今まで交わることがなかった様々な職種の皆様との出会いはとても刺激的で、沢山の気付きや学びがあります。また、レイアウト担当という機会も頂き、自身の五年という長い離職期間から薄れていた自信も少しずつ取り戻せているように思えます。

さて、12月といえばクリスマスを思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。私はアメリカのクリスマスが大好きです。街の雰囲気もさる事ながら、アメリカの家族や友人達とクリスマスツリーの下に置かれたプレゼントを開封する時間はとても楽しく特別です。一方で、日本の家族も恋しく感じます。でもその寂しさに集中するよりも、今ここにいる大切な人との時間に感謝し日々を満喫していければと思っています。

皆様が無事で良い年末、新年をお迎えになられますよう、心よりお祈り申し上げます。
(編集委員 デーブス美佐子)

ガルフストリームは毎月15日発行です。
編集委員および投稿募集中!
問い合わせ先: sansuikai@bahouston.org
ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。
<https://www.jbahoustongulfstream.com/>

発行: ヒューストン日本商工会
発行責任者: 早坂 晃
編集委員長: 稲田徳弘
構成・編集: ガルフストリーム編集委員一同